

平成 22 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社サトー商会
 代表者名 代表取締役社長 玉根 裕
 (コード番号 9996)
 問合せ先 専務取締役管理本部長 岡本 雄次郎
 (TEL : 022-236-5600)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月期の第 2 四半期の業績結果及び外食業界を取り巻く経営環境等を踏まえ、平成 22 年 5 月 17 日付「平成 22 年 3 月期 決算短信」において公表いたしました平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想の修正

(単位：百万円) (単位：円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	44,770	1,255	1,394	822	91.93
今 回 修 正 予 想 (B)	43,700	1,180	1,280	724	80.97
増 減 額 (B-A)	△1,070	△75	△114	△98	
増 減 率 (%)	△2.1	△8.4	△12.5	△10.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	44,654	1,288	1,462	808	90.37

2. 業績予想修正の理由

当期につきましては、一部に景気悪化の底打ちの兆しが見られるものの、雇用や所得環境は非常に厳しく、先行き不透明な環境が一段と高まっております。当社グループと深く係わる外食、中食業界におきましては、少量低価格化への傾向が進むなかで個人消費が低迷するなど、厳しい経営環境となっております。

このような環境のもと当社グループでは、新たなお客様の開拓、既存お客様への納入アイテムのアップ、お客様に有利なプライベート・ブランド商品の開発、メニュー開発の強化など各業態ごとの専門性を一層深める施策に努めてまいりましたが、卸売業部門及び小売業部門並びに一部の子会社の計画は下回る見込みです。

第 2 四半期連結累計期間の計画を取り戻すことが厳しいと予想されることから、業績予想を修正いたします。

以上

※ 上記業績予想につきましては、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。